



障害あり

- 大学等で発達障害など”見えない”障害のある学生が増加
- 平成28年度 障害者差別解消法施行によるコンプライアンスの要請
- 大学教職員は発達障害学生への合理的配慮の提供や学生対応において試行錯誤している現状
- 障害の境界が不明瞭で対応に苦慮

多様な発達特性 Neuro-Diversity

- 発達障害は定型発達からの連続体（スペクトラム）
- 学生の多様な発達特性を考慮した授業設計や学生対応に関する知識・技術が必要
- 管理職を中心に組織的対応に関する知識・技術が必要

**【問い合わせ先】 TEL : 029-853-3888
E-mail : radd-info@un.tsukuba.ac.jp**

筑波大学
ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター
(DACセンター)

- 国内最大規模の「障害科学」専門家集団を有する組織体制
- 日本学生支援機構 (JASSO) 拠点校としての対応実績
- 発達障害学生支援 (RADD) プロジェクトの実践・研究実績

発達障害学生支援に関する FD/SD研修会の開催

- 講義 + 実技形式での知識・技術の獲得**
発達障害学生に有効な支援技術体験 アセスメントの実技講習にも対応
- オンサイト + ウェビナー型研修会**
遠方からの参加も可能なウェブベースの研修会を企画

発達障害学生支援に関する 相談対応

- リアルな支援実践に基づく相談対応**
支援実践経験を有するスタッフが、他大学の教職員からの相談に個別対応
- 相談ネットワーク構築**
ウェブによる遠隔相談にも対応 気軽に相談できるネットワークを構築

筑波大学DACセンター
教育関係共同利用拠点

支援情報データベース
"Learning Support Book"

FD/SD研修 相談対応 講師対応

全国の大学教職員に対する FD/SD研修や相談対応により 発達障害(特性)に関する 各大学教職員の知識・技術を向上 各大学で使えるリソースとして 支援情報データベースを提供

- 専門テーマ別研修プログラム**
学習支援、ICT利活用、キャリア教育などの専門研修プログラムの立案
- 各大学の体制整備に貢献**
各大学への講師派遣により コンセンサスの取れた体制整備へ

発達障害学生支援に関する 各種講習会への講師依頼対応

- 支援情報データベースの整備**
発達障害傾向の学生に有効な支援情報データベースを整備
- 各大学の学生への間接的な支援**
各大学に在籍する学生を対象に 支援情報配信による自助スキルの向上

発達障害学生支援に有効な データベース構築と配信

A大学	B大学	C大学
各大学教職員が研修等で身につけた知識・技術をもとに 支援情報データベースを活用して 各大学の学生支援の質を向上		